



# 海風

UMIKAZE

Vol. 19

Chiba-Minato Rehabilitation Hospital Report



「江の島神社にて」 撮影者:総務課 野村

## Contents

- 2P・3P 四役のあいさつ
- 4P 感染予防対策
- 5P 行事食の紹介
- 6P 口腔体操
- 7P スタッフ紹介

2021





令和3年

# 2021 新しい年を迎えて



院長  
片山 薫

2021年を迎えて2ヶ月が経ちました。  
1348年にフィレンツェを襲ったペストは、町の人口の3分の2を奪いました。  
ボッカチオの「デカメロン」は、疫病を逃れて郊外に避難した男女10人が、かわるがわる10日間にわたって話をする趣向。  
100話のうちわけは様々ですが、愛と笑いに満ちていて生きる力を高めてくれます。  
コロナ・パンデミックに終息への道はまだ見えませんが、世界に蔓延する憎悪や妬みはデカメロンの精神で吹き飛ばしましょう。  
2021年が愛と笑いに満ちた世の中になりますように。



看護部長  
田中 且子

昨年は、COVID-19の感染拡大防止のため、自粛を強いられた1年となりました。  
当院でも職員は、医療従事者として責任と誇りをもって患者様を守るために努力いたしました。また、患者様には常時マスクの着用をお願いし、日中過ごされるデイルームにもパーテーションを立て、面会の制限や外出泊の禁止など様々な場面でご協力いただきました。なかなか収束の目処がつかず、私も大好きな旅行はガマンガマン。でも、この自粛生活も発想の転換をすれば、「いつでもできる…」と先送りしていたことに時間を費やすことができます。私も、時間がなくて…と言い訳をしつつ後回しにしていた家の掃除をはじめたり、好きなお料理のレパートリーを増やしたり、パン作りに挑戦したり、庭の小さな畑に蒔く種の種類を増やしたりと私なりに自粛生活を楽しんでます。  
2021年の幕開け！開院8年目を迎える千葉みなとりハビリテーション病院が、今年も地域の皆様のお役に立てるよう職員一丸となって頑張ります。本年も、どうぞよろしく願いいたします。



副院長  
田中 朋美

2020年は新型コロナウイルス・パンデミックによって世界中が多くの困難に見舞われた年でした。未だ収束の見えないコロナ禍に感染リスクと隣り合わせの生活をしながら、平凡な日常がどんなに幸せで尊いものだったかと日々感じています。今までの日常が遠ざかり、顔の見える連携の大切さと難しさを改めて実感した日々でもありました。「明けない夜はない…」と逆に今しかできないことを模索しながらの自粛期間も振り返れば良い思い出です。  
8年目を迎える本年も引き続き紹介元医療機関との連携を強化し、「リハビリするなら千葉みなとりハビで」と地域の皆さまに頼りにして頂ける病院を目指して更なる研鑽を続けていく所存でございます。開院よりずっとお世話になってきた方々の少しでもお役に立てるよう、感謝と初心を忘れず、目の前の患者さまに真摯に向き合い、全ては患者さまの社会復帰のため尽力して参ります。  
2021年はみんなでコロナを克服し、希望に満ちた年になることを願っています。



事務長  
原 和宏

昨年は1年間新型コロナウイルスに振り回された年でした。  
世の中の動きが大きく変わり、今までの日常は遠い過去の話のように感じます。ご存知の通り医療の現場は第一線で対応しており、回復期の病院だからといって例外ではありません。  
感染対策に要する物品は品薄になり価格は高騰、一時は供給の目途が立たない状況が続きました。この間、国を始め県や市、医師会等の各所からたくさんの衛生材料(マスク等)をご寄付頂き本当に助かりました。  
最近ではようやく衛生材料の供給目途は立ったものの、新型コロナウイルスの勢いは一向に衰えず、いまだに感染者数は多いままで。  
イギリスやアメリカではワクチン接種が始まりましたが、ワクチンが出来たからといってそれで終わりではありません。  
一人一人が感染対策を徹底し一日でも早く収束する事を切に願います。  
苦しいこの時期こそ職員一同力を合わせこの難局を乗り越えたいと思っています。  
患者様、職員、そして家族を守るために気を引き締めて皆でがんばりましょう。



# 感染予防対策

—— 当院で実施している院内感染対策の一部をご紹介 ——

当院では、新型コロナウイルス(COVID-19)やインフルエンザ等の感染症から、患者様やスタッフの命を守るように様々な対策を実施しています。



正しい手洗いの励行30秒程度  
しっかり洗おう！



患者様に食事前に手指消毒を  
行っています。



定期的に空気の入替えを行い病  
室も廊下も換気を行っています。



受付や1階ロビーでは飛沫防止のため  
にパーテーションを使用しています。



患者様が使用するデイルームのテーブルや職員食堂のテーブルにもパー  
テーションを使用しています。



定期的に患者様の病室の環境整  
備を行っています。



1処置1手洗いの実施と出勤時  
に手指衛生を行っています。



入口にサーモセンサーを配置し体温  
とマスクの有無を確認しています。

ご協力をお願いします。

感染症対策は日々変わっていきます。  
患者様にもスタッフの皆さんにもご理解と  
ご協力をこれからもよろしくお願い致します。

感染症の予防と拡大を防止するために個人でできる取り組み



- 手指の衛生(手洗い・手指の消毒)
- マスクの着用(外した場合は喋らない)
- 体調不良時の報告(患者様の確認も怠らない)

お楽しみ!!

# 行事食の紹介



12月25日 クリスマスお楽しみメニュー  
クリスマスカラーの赤・緑・黄を入れ  
カラフルな献立にしてみました。



いただきます!



1月1日 おせち風松花堂弁当  
お正月らしく、お赤飯・茶碗蒸し蟹風味あんかけ  
おせち風松花堂弁当を提供いたしました。  
患者様からもご好評頂きました。

1月2日 天婦羅御膳  
天婦羅盛り合わせ、ミカン等普段  
あまり提供しない献立にしてみました。



1月3日 ちらし寿司御膳  
3日目はさっぱりとしたちらし寿司  
献立にしてみました。

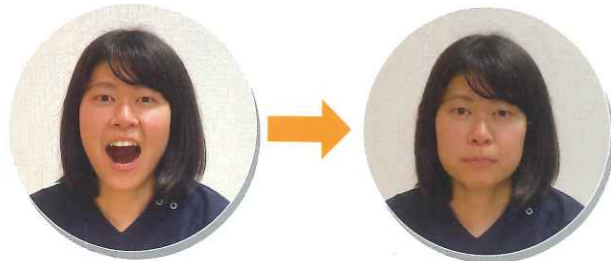
ありがとう!!



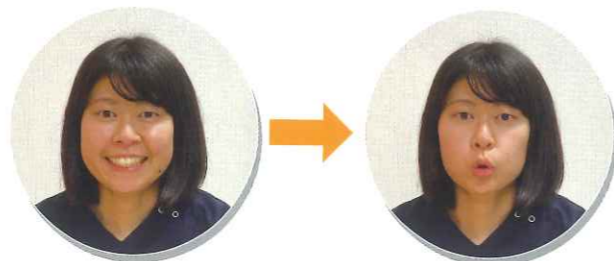
# 室内でできる リハビリテーション

口腔  
体操

1 大きく口を開けた後、  
しっかりと口を閉じる。

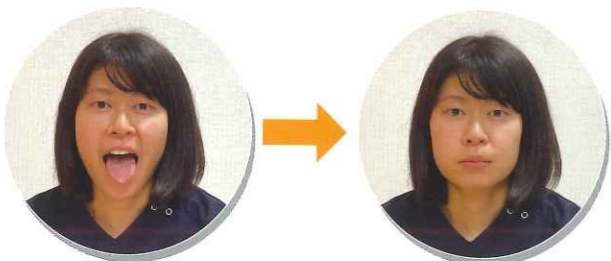


2 唇を「い～」と横に引く  
唇を「う～」と突き出す。

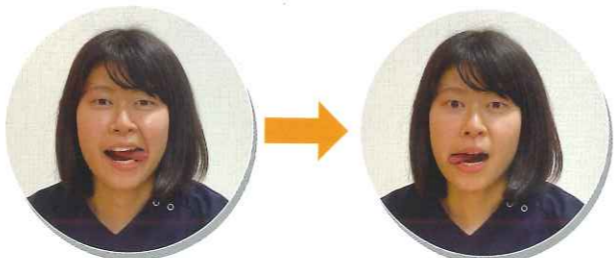


＜ワンポイント＞  
笑顔をイメージして唇を引きます。

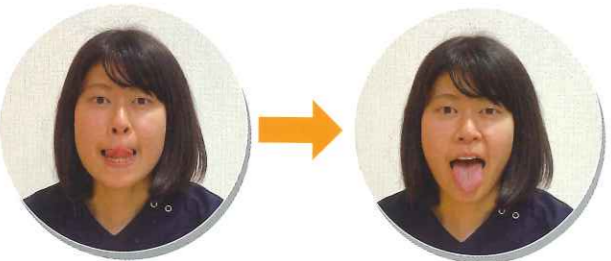
3 まっすぐ前に舌を出して戻す。



4 舌の先で左右の口角を交互に舐める。



5 舌の先で上下の唇を交互に舐める。

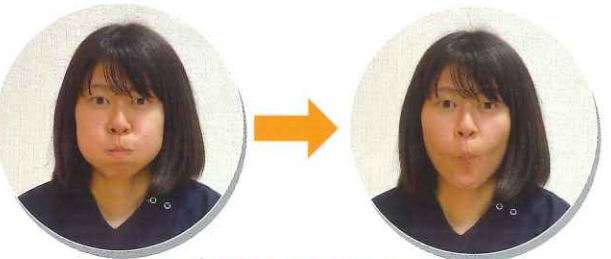


6 軽く口を開け、舌の先で唇の  
周りをゆっくり舐める。



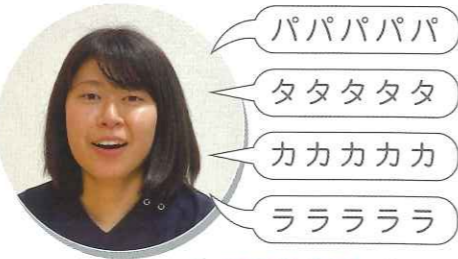
＜ワンポイント＞  
右周りとう左周りをそれぞれ行いましょう。

7 頬に空気を貯め膨らます。  
その後へこみます。



＜ワンポイント＞  
口から空気が漏れないように。

8 「パ」「タ」「カ」「ラ」と各5回ずつ  
声を出す。



＜ワンポイント＞  
口を大きくハキハキと動かす。

①～⑦を各5～10回繰り返します。1日2～3セットを目安に行いましょう！！

本年度に副主任に  
なった方たちにイン  
タビューをしました。

# スタッフ紹介

- 1 副主任になってからの心持の変化・考え方の変化
- 2 大変なことや楽しいこと、やりがいなど
- 3 一緒に働く仲間へのメッセージ



作業療法士  
高原

- 1 作業療法士としての知識や技術が未熟な部分や、自分が抱いていた副主任・主任像に近づけるか、またその役割を果たせるかがとても不安でした。しかし、上司や同期・同僚たちからアドバイスを頂き、与えられた環境で自分の役割が果たせればと前向きな気持ちになれました。副主任になるまではチームのことを中心に考えていましたが、少しずつ患者様の為により良いチーム・病棟を築いていく為にはどうすれば良いかを考え、スタッフとのコミュニケーションを図ることを意識するようになりました。
- 2 日々「作業療法士だから出来ること」を考えるように心掛けています。現在は病棟でのリハビリだけでなく、外来リハビリや訪問リハビリも経験させて頂いている為、より幅広い視野で患者様のことを考えるようになりました。副主任として、一人の作業療法士として考えることがたくさんあり大変ですが、先輩方や後輩とディスカッションする時間や患者様とリハビリをしている時間は純粋に楽しいです。また、患者様の笑顔や喜んでる姿を見ると作業療法士になって良かったなと思います。
- 3 作業療法士としても副主任として至らない点が多いですが、皆さんで意見を出し合って患者様の為に頑張っていきたいと思っています。初心を忘れずに頑張ります！



理学療法士  
森田

- 1 今まで患者様のニーズに合わせてよりよいリハビリを提供できればとばかり考えて働いていました。副主任に昇格してからは、患者様だけではなく、スタッフにとっても働きやすい環境を作る為にはどうしていけばいいかも考えるようになりました。
- 2 リーダーの時よりも、自分の行動に責任が重くなった分、対応に悩むこともありました。主任やチームのスタッフに助けられながら少しずつ立ち回り方がわかってきて、最近ではチーム全体の問題を解決できたときの達成感をより一層感じられるようになりました。
- 3 まだまだ未熟なところばかりで、頼ってしまうこともたくさんあると思いますが、副主任としても、セラピストとしても精進していきたいと思っていますので、よろしくお願いします！



看護師  
遠藤

- 1 副主任となり、どう行動していけばいいのかわからず、先輩や他職種と相談しながら、安全に責任をもって業務を行うようにしています。迷った時は患者様にとってどうしたら、一番いいのを考えて行動していきたいと思っています。
- 2 4階病棟へ異動したときは、知らないスタッフばかりで、スタッフや患者様の名前を覚えることもそうですが、副主任としての業務も慣れるまでにかなり時間を要し、大変だったと記憶しています。しかし車椅子で入院してきた患者さまが退院するときに歩行ができるようになり「ありがとう」と言われたときには、スタッフと喜びを感じ、やりがいに繋がっています。
- 3 昨年よりCOVID-19により生活様式が変わり、自粛を強いられていますが、医療従事者としての責任をもち、感染対策にスタッフとともに努めています。できれば一緒に働く先生やスタッフと飲みに行ったりしたいと思うこともありますが、この感染を乗り越えて、早く収束することを願っています。みなさん、一丸となって頑張りましょう。どうぞよろしくお願い致します。



看護師  
福原

- 1 副主任となり、考え方の視野が広がりました。今までよりも相手の立場になり物事を考え、行動できるようになった気がします。看護師として大切にしていることはブレずに、常に患者さんのことを一番に考え、行動できる人間になれるように頑張ります。
- 2 大変なことは、業務量が多いことです。やりがいは、今までよりも多職種の方と関わり、お互いの仕事を理解することができてきたことです。お互いの立場を尊重しながら、皆が楽しくやりがいを持って働けるような職場にしていきたいです。
- 3 いつも、沢山助けて頂き有り難うございます。私は患者さん一人一人に対し、真剣に向き合い、患者さんの人生に寄り添えるこの仕事が大好きです。患者さんが少しでも自信と希望を持って、前向きに今後の人生を歩んでいけるよう、一致団結で頑張りましょう。

今まで以上に頼りにさせていただきます♪これからもよろしくお願いします。



令和2年10月 開院しました



イメージ図  
令和4年9月に新築移転を予定しています。



一般社団法人 巨樹の会

## 第2宇都宮リハビリテーション病院

随時入院相談受け付けております。

お問合せ先: 医療連携室 荒井

TEL 028-666-7411 (直通) FAX 028-666-7430 (直通)

### ホームページのご案内

病院の詳細内容は、ホームページでご覧いただけます。ぜひご参照くださいませ。  
グループ病院ホームページにもリンクできます。

千葉みなとリハビリテーション病院

検索

<http://minato-reha.com/>



千葉みなとリハビリテーション病院 広報誌

海風 UMIKAZE Vol.19

令和3年 2月発行

企画  
発行所

千葉みなとリハビリテーション病院  
広報委員会

千葉県千葉市中央区中央港1丁目17番18号  
TEL : 043-245-1555 / FAX : 043-245-1558



駐車場に限りがございますので公共交通機関のご利用をお願いします。

電 車 千葉みなと駅(JR京葉線・千葉都市モノレール)より徒歩10分

バ ス 千葉駅西口・千葉ポートタワー行26番のりば「県立美術館入口下車」